2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成30年12月18日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒286―0045 千葉県成田市並木町221―20　千葉職業能力開発短期大学校成田校　総務担当調査役　電話0476―22―4351
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成30年11月１日から平成30年12月18日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から正午まで及び午後１時から午後４時までの間に交付する。）
⑵　交付場所　〒261―8558 千葉県千葉市美浜区若葉３丁目１番２号　独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構経理部契約第二課契約第二係　電話043―213―6438
4　説明会の開催　執り行わないこととする。
5　その他
⑴　本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
⑵　この導入計画の詳細は導入説明書による。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 19
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : №83 Airplane (Chiba Polytechnic Junior College Narita School) 1 set
⑶　Type of the procurement : purchase
⑷　Basic requirements of the procurement : For more information, due to the introduction manual
⑸　Time-limit for the submission of the requested material : December 18, 2018
⑹　Contact point for the notice : The Contract Division, Accounting Department, Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers, 3―1―2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261―8558 Japan. TEL 043―213―6438

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成30年11月１日
国立大学法人名古屋大学
財務担当理事　木村　彰吾
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23
○第１号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　図書館電子計算機システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　平成31年度12月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　本システムは、本学におけるすべての図書館業務の円滑な遂行を支援し、かつ利用者を対象とした教育・研究の支援を目的とした情報サービスの提供を実現するために高速で信頼のおけるものであること。また、年間を通じた終日運用に耐えられる信頼性、安全性を有すること。
B　高速ネットワーク環境に適合し、かつ名古屋大学キャンパス情報ネットワークと接続すること。
C　セキュリティ対策が十分であること。
D　十分な負荷分散と冗長化を考慮すること。
E　省スペース、省エネルギー化が図られていること。なお、クライアントは静粛性が保たれていること。
F　本学または附属図書館の他の情報システムとの連携を可能とするため、それぞれの情報システムが使用している国際標準規格プロトコルに対応していること。
G　本学の図書館業務に対応しており、必要に応じてカスタマイズする機能を備えており、サポートすること。
H　各業務は相互に連携し、国立情報学研究所のシステムも含め、シームレスな作業を実現すること。
I　国立情報学研究所のＮＡＣＳＩＳ―ＣＡＴ／ＩＬＬに完全に対応していること。なお、プロトコルの仕様に変更があった場合は、速やかな対応が可能なシステムであり、サポートすること。
J　100台以上の業務クライアントが同時利用しても、ネットワーク遅延時間を除き、適切な応答速度を保証すること。
K　現システムからの速やかで円滑な移行を行うこと。また、既存のデータ資産をすべて継承すること。
L　本学の財務会計システム、認証基盤サービス等との連携が行えること。
M　システムの運用・管理に対して、省力化が図られていること。
N　予防保守体制、障害時の復旧体制を確立し、システム供給者は納入時及び納入後においてその運用を十分に支援すること。また、システム管理者、図書館業務従事者からの操作方法等の問い合わせに対応できる体制を保持していること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成30年12月７日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒464―8601 名古屋市千種区不老町　名古屋大学本部２号館２階財務部契約課　都筑　立子　電話052―789―5527
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成30年11月１日から平成30年12月７日まで。
⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成30年11月９日10時00分
⑵　開催場所　名古屋大学附属図書館中央図書館５階大会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured： 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent： Library Computer System 1 Set
⑶　Type of the procurement： Rent
⑷　Basic requirements of the procurement：
A　The system should have high performance and stability for supporting library operations and providing information services to the user. It also must be able to withstand continuous operation throughout the year.
B　The system should be high-speed network compliant and must be able to connect to the campus network.
C　The system must have sufficient security.
D　The system should be created with sufficient load distribution and redundancy.
E　The system should be built considering energy and space conservation and noise reduction.
F　The system should be able to accommodate international standard protocols in order to link with other University and affiliated library systems.
G　The system should be compatible with library operations, and should be customizable as needed.
H　The library subsystems, including the National Institute of Informatics system, should cooperate to provide a seamless service.
I　The system should comply with NACSIS-CAT／ILL of the National Institute of Informatics and must be able to respond promptly with changes in protocol.
J　The system should ensure an appropriate response speed even when 100 client systems or more are in operation simultaneously.
K　All data in the existing system must be transferred to the new system smoothly.
L　The system should cooperate with the University's financial management system and the authentication infrastructure service.
M　The operation and management of the system should be labor-saving.
N　The contractor should establish a recovery system for when a failure occurs, and offer a support service from the time of rent onward.